

編 集 後 記

松本歯学は本号をもって第10巻が終り、次号から第11巻になります。一つの節目を迎えたわけですが、最近、送られてきた医学中央雑誌、1984年第33号付録の「収載誌目録、1984年～1985年」を見ると、同誌に収載された雑誌名の略記は、“……原雑誌に略名の記載があってもこれらに拘束されず、……また原雑誌名が4字以内の場合は原則的に省略しなかった、……”とありました。だから本誌はそのまま略されずに、松本歯学として掲載されております(85頁と127頁)。本誌創刊号の編集後記に、“松本歯学については、現在、参考文献などで長い雑誌名の場合に略名が用いられますが、4文字ですとそのまま使用できますし、地域性をもたせた名前ということでそのように決定しました。”と書いてありますように、編集子としては、“してやったり!”という感慨があります。

本号に総目次と付けなかったのは、すでに、第9巻までの総目次はできており、第10巻第1号と第2号の2冊だけでは、整本するにも薄すぎるので、第11巻分と合わせて作りたからです。区切りとしてはおかしいのですが、よろしくご了承下さい。

本号の発行が、いつもよりさらに遅れたのは、原稿の集まりが悪く、しかも遅かったことが主な理由ですが、さらにまとめの時期に編集子が外国に2週間ほど出張していたことがあります。バトンタッチの時期が来ていることを痛感しております。

第11巻からは表紙を変えてみたいと考えております。第1号の原稿は昭和60年4月末日ですので、奮ってご投稿下さいますようお願い申し上げます。 枝 重夫

松 本 歯 学	第10巻 第2号	(非売品)
	1984年12月25日 印刷	1984年12月31日 発行
編集兼発行者	加 藤 倉 三	
発 行 所	松本歯科大学学会	
	399-07 塩尻市広丘郷原1780	電話 0263-52-3100
印 刷 所	電算印刷株式会社	
	390 松本市筑摩3270	電話 0263-25-4329